

平成 30 年度 研究計画書

Research Plan FY2018

講座名・職名 Course Title・Job Title	アジア I・教授
氏名 Name	岸田文隆
専門分野 Academic Field	朝鮮語学

平成 30 年度 研究計画 (ホームページで公開) Research Plan FY2018 (Post on Website)

主たる研究テーマ Principal Research Subject	江戸・明治期日朝往復ハンゲル書簡類データベースの構築				
研究計画 (400 字~500 字で記入すること。) Research Plan (Approximately 100 Words)					
江戸中期から明治初期にかけて分布している日朝往復ハンゲル書簡類を網羅的に収集し、翻刻・和訳・文献言語学的考察を付したデータベースを構築する。日朝往復ハンゲル書簡類は、従来公開がなされていなかったため、また、各地に断片的に伝わっていたため等の理由により、その全貌を把握することが困難であったが、近年の資料公開の機運に乗り、網羅的な調査・分析を企図するものである。このデータベースは、朝鮮語史のみならず、日朝関係史などの研究にも有用な情報を提供するものと考えられるが、データベース構築の暁には広く研究者一般が利用できるように、ウェブにオープンアクセス形式で公開する計画である。今年度は、未入手資料(「分類紀事大綱」「朝鮮通信使記録」等を中心とした歴史記録類、明治期の資料)の収集につとめるとともに、多田主計「裁判記録」などの既収集資料につき、翻刻、和訳、文献学的検討をおこなう。なお、「分類紀事大綱」「朝鮮通信使記録」等を中心とした歴史記録類、明治期の資料等については、書簡作成当時、和解が作成されていることがよくあるが、和解が存在する場合には、その翻刻も実施する。					
共同研究可能な分野 Research Fields feasible for joint research *1	言語学 (朝鮮語)	日本史 (近世・近代)	東洋史 (近世・近代)	外国語教育 (朝鮮語)	
キーワード Keywords*2	対馬	倭学訳官	朝鮮語通詞	小田幾五郎	